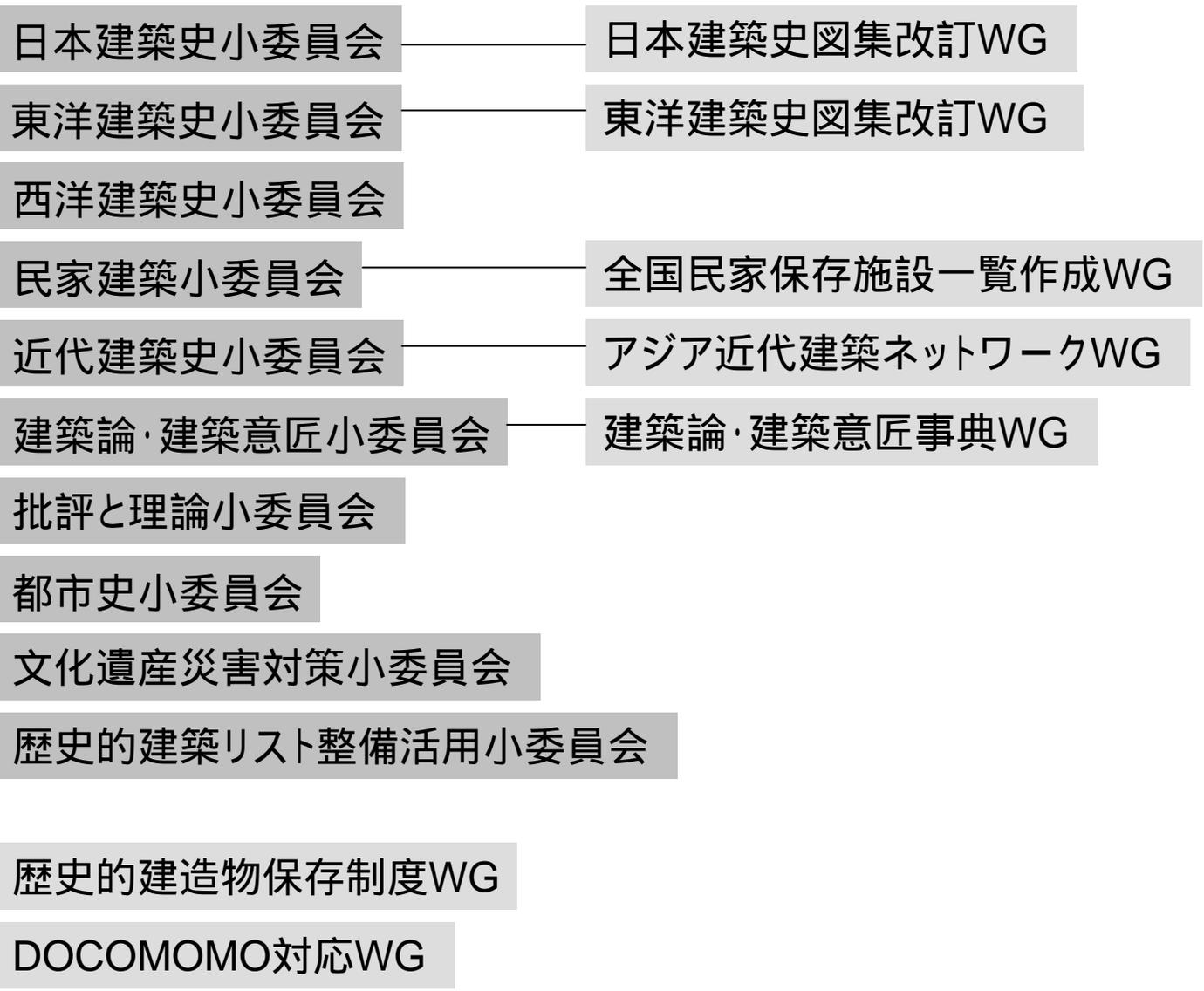


# 2004年度 建築歴史・意匠委員会活動報告

2005年3月17日  
於：學術推進委員会

# 建築歴史・意匠委員会の概要

建築歴史意匠本委員会



(協力)

国際文化会館  
保存再生計画  
特別調査委員会

# 建築歴史・意匠委員会

委員長：陣内秀信

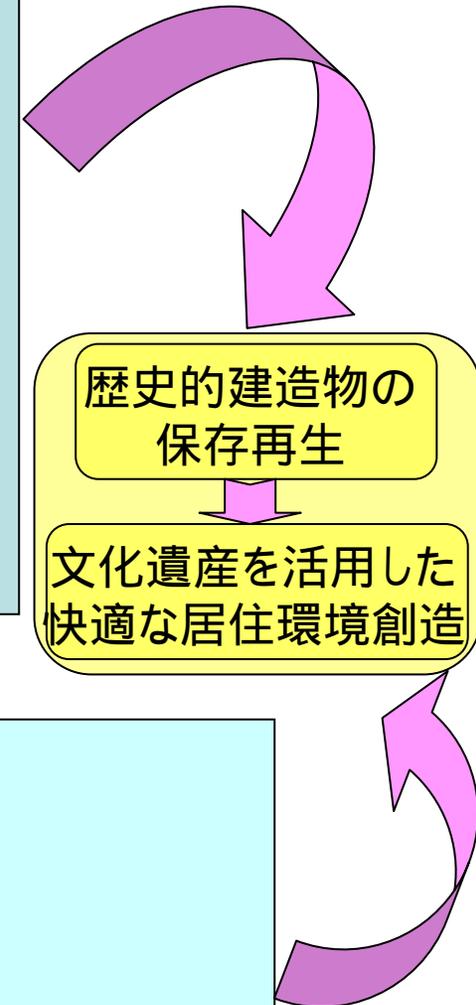
## 最近の活動

1) 歴史的建造物の保存・活用に関する要望の素案作り  
2003年;3件、2004年;1件  
例;国際文化会館 [東京、2003~04年  
特別調査委員会設置に協力  
保存再生へ]

2) 幅広いテーマ設定による研究集会  
例 ;2004年日本建築学会大会(北海道)  
研究協議会「近代日本のフロンティアにおける建築活動」  
PD「旧同潤会大塚女子アパートの保存・再生の活動の顛末」  
例 ;シンポジウム「国際文化会館の保存と再生」

## 今後の活動

1) 社会性のあるテーマ設定による研究集会  
例;2005年日本建築学会大会(近畿)  
「建築デザインと建築論の間」  
「地域文化・自然災害・歴史的 - リストの整備と活用へ」  
2) 調査研究成果の社会的還元  
例;展覧会「文化遺産としてのモダニズム建築DOCOMOMO100選展」



# 国際文化会館の保存再生

2005.3.17  
歴史意匠委員会

建築歴史・意匠委員会と国際文化会館保存再生計画特別調査委員会との協力



(DOCOMOMO100選)  
DOCOMOMO Japan

(保存要望書)

(保存要望書)  
日本建築家協会

(保存再生要望書)

(回答)  
(社)日本建築学会

(意見交換継続要望 合意)

建築歴史・意匠委員会

(協力)

設計  
設備  
構造

国際文化会館  
保存再生計画  
特別調査委員会

保存再生計画の提案  
・建物の歴史的文化的評価  
・保存再生の方針  
・保存再生の具体的提案

報告書作成

シンポジウム開催(2005.3.5)  
「国際文化会館の保存と再生に向けた取り組みをどう活かすか」

# 日本建築史小委員会

主査：藤井恵介

目的：日本建築史研究発展のため、情報の交換、シンポジウムの開催を主たる目的とし、歴史的建造物の保存に関するシンポジウムも行なう。

## 〔最近の活動〕

1) 日本建築史研究発展のための情報交換  
シンポジウム「日本建築の“様式”を問う」の開催：  
日本における様式の概念について考える

## 〔今後の活動〕

1) 日本建築史研究発展のための情報交換  
研究会開催：研究者間の意見交換  
公開シンポジウム開催：研究成果の公表と社会的還元

日本建築史研究  
の発展

歴史的建造物の  
保存再生

# 東洋建築史小委員会の概要

主査:片桐正夫  
委員:15名

目的:アジア各地の建築史研究並びに歴史遺構調査に関わっている研究者の交流と情報交換、研究成果の公開と共有などを通じて、この分野の発展と向上に資すること。

## 最近の活動

- 1) 研究者の交流と情報交換  
例:「保存活動に関する円卓会議」開催
- 2) 研究成果の公開と共有  
例:「公開研究成果発表会」や「シンポジウム」の開催  
『東洋建築史図集』刊行

アジア各地の歴史的  
遺産の保存

## 今後の活動

- 1) 研究者の国際的交流促進  
アジア各地より留学中の研究者に関する教育、研究についての実態調査  
アジア各地より留学中の研究者と日本人研究者の交流をはかる
- 2) 研究成果の公開と共有  
研究者参加による発表会等の開催  
『東洋建築史図集』の改訂 『東洋建築史図集』改訂WG発足

# 民家小委員会

2005.3.17  
歴史意匠委員会

主査:大場 修  
委員15名

目的:伝統的民家・町家、歴史的町並に関する研究や保存修復に関わり、学術的立場からこれらの課題を明らかにしつつ、課題解決に相応しい具体的な諸事業に取り組むこと。

## 最近の活動

### 1) 研究成果の公表

- 『日本の民家1・2』(日本民家スライド集)編集(建築学会発行)
- 『日本民家語彙集解』の編集(日外アソシエーツ発行)
- 日韓民家シンポジウムの開催(93/94/95/97年)

### 2) 研究・保存修復情報の交換と共有化

- 民家見学会開催(1980年より毎年建築学会大会終了後に実施)
- 『民家・町並みニュース』発行(1977年創刊・年刊、2004年No.27)



## 今後の活動

- 『民家・町並みニュース』No.28の刊行
- 05年度大会PD「民家研究50年の軌跡と民家再生の課題」開催
- 民家見学会の開催(9月、近畿・大阪/和歌山)
- 民家研究史の総括と民家の保存、再生など今日的諸課題に対する啓蒙・啓発を目的とする著書の編集・発行

## 民家・町並みニュース

No. 27

新指定重要文化財・新規指定重要伝統地区  
登録文化財リスト 追加収録  
(解説付き、一部写真付き、全部71、第26冊～42冊)  
民家関連新聞記事掲載



新指定重要文化財 上野原町家(和歌山県白川町)

2004.8

社団法人 日本建築学会  
建築歴史・意匠委員会 民家小委員会 編

# 近代建築史小委員会

主査: 内田青蔵  
委員15名

目的: 近代建築に関する保存問題ならびに、  
その活用問題を中心テーマとした活動を行う。

## 最近の活動

1) 近代建築の基礎データ収集と公表

例: 『日本近代建築総覧』追補(『建築雑誌』連載)

2) 近代建築の保存・再生事例の収集と公表

例: 「近代建築の保存と再生」(『建築知識』連載)

3) 近代建築史に関する研究史構築と基礎資料整理

例: 連続シンポ「近代建築史研究の現状と今後」(2005.3~)



## 今後の活動

1) 『日本近代建築総覧』追補リストの補充

2) 保存・再生事例の全国リスト作成と分析

4) 近代建築史の研究史構築

例: 連続シンポ「近代建築史研究の現状と今後」の継続

多様な保存・再生事例への対応

近代建築の評価・位置付け

3) 保存・再生事例集の作成

# 建築論・建築意匠小委員会

2005.3.17  
歴史意匠委員会

主査:前田忠直 目的: 既往研究の整理収集(基礎文献のデータベース化)  
委員12名 方法論の研究(研究の対象とテーマ別の方法の把握)  
WG10名 学際的, 国際的研究の交流(公開研究会の開催)  
最近の活動 研究成果の公表(建築論・建築意匠事典の刊行など)

総合的な建築論・建築  
意匠研究センター機能

## 1) 「建築論の現在」連続セミナーの開催

- 第1回「建築デザイン論の展開 - 建築・都市・環境を巡って」(2002/2)
- 第2回「生成の場所 - 森田慶一と堀口捨己の思索を通して」(2002/6)
- 第3回「建築論と実践的建築設計との架橋」(2002/11)
- 第4回「建築家論・作家論と建築デザインの応答 - 生命の建築  
: ガウディとジュジョールを中心として」(2003/1)
- 第5回「歴史意匠論の可能性 - ライト, コルビュジエ, カーン, そして大江宏」(2003/6)
- 第6回「歴史・意匠・批評のロゴス - 神代雄一郎のアクチュアリテイ」(2003/11)
- 第7回「建築家にとって建築論とは何か」(2005/2)

## 2) 建築論事典の刊行

「建築論事典」の編集作業の継続 / 収録語彙の選定終了(2004年度)

継続的発展

今後の活動

1) 「建築論の現在」連続セミナー第1~7回を総括 成果公表  
2005年大会研究協議会「建築のデザインと論理の間」開催

2) 『建築論・建築意匠論事典』刊行の編集作業の継続  
執筆者への依頼 / 最終的な編集作業

# 批評と理論小委員会

主査:磯崎 新 目的:総合的に建築の理論と批評活動と研究を進展させるために、方法論や情報の交換・発信を行う。  
委員10名

## 最近の活動

1) 研究会・シンポジウム「建築論の現在」の開催 (協力) 建築論・建築意匠小委員会  
連続シンポジウム第7回  
「建築家にとって建築論とは何か」(2005.2.12)

2) 国際交流  
特別講演会(外国での研究集会への参加)  
アーキテクチュラル・アソシエーション(ロンドン)、ローマ大学

3) 研究成果の刊行  
2003～2004年度活動記録刊行準備(2005.5刊行予定)

## 今後の活動

1) シンポジウム開催  
「近代建築の理論的成立基盤をめぐる」開催予定

2) 保存活動の歴史的 position 付けに関する検討

批評と理論の基礎資料作り  
国際化社会に向けての  
世界各地の理論研究の交流  
批評と理論の重要性の  
社会的発信

# 都市史小委員会

【最近の活動】

**主査:** 初田 亨 **目的:** 総合的に都市史研究を進展させるために、方法論や情報の交換・蓄積を行うセンター機能を学会に設けること。  
**委員** 15名

1) **既往研究のレビュー**  
例: シンポジウム「都市史研究の可能性を探る」(1999)

2) **研究会・シンポジウムの開催: 時代と地域別都市史研究の横断**  
「植民地都市の今」(2001)  
「伝統都市の転換期 中世から近世へ」(2002)  
「近代都市への転換 近世から近代へ」(2003)  
「伝統都市の現在 近代から現代へ」(2004)

3) **国際交流**  
例: 特別講演会(外国人研究者招聘)「ニューヨークの都市住宅史」(2000)

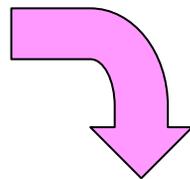
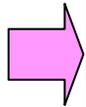
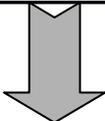
4) **研究成果の刊行**  
例: 1999~2002年度活動記録刊行(2002) / 『日本の都市の特質』(2003)



【今後の活動】

1) **シンポジウム開催**  
例: 「伝統都市の転換期-古代から中世へ」(2005.12)  
伝統都市の転換期に関する一連のシンポジウムを完結

持続再生型都市の将来を  
考えるための基礎資料作り  
国際化社会に向けての  
世界各地の都市文化理解  
都市史の重要性の社会的発信



# 文化遺産災害対策小委員会

主査: 足立祐司 目的: 文化財建造物と歴史的環境が突発的な災害によって著しく棄損  
委員 15名 されていく状況に対して、有効な対策を学術的見地から検討する。

## 最近の活動

- 1) シンポジウム開催 (2004年度): 阪神大震災後10年間の文化遺産災害対策  
「文化遺産から発想する防災体制 - 阪神大震災の経験は活かされたか」  
文化遺産保護連続学際討論会「文化遺産保護 - 領域を越えた連携とその課題」

(連携)

国連防災会議

## 今後の活動

### 平時の活動

- 1) シンポジウムの開催  
文化財保護の状況調査
- 2) 文化財の災害対策を検討

### 災害時の活動

被災状況把握など

(連携委員会・連携委員の協力)

「歴史的建造物・環境保護  
小委員会」

(防災委員会との協力)

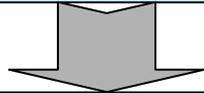
一般家屋や都市防災などの  
体制検討

# 歴史的建築リスト整備活用小委員会

主査: 川向正人 目的: 大災害や建て替え・取り壊しなどで消滅する可能性の大きい歴史的建築の総目録(リスト)をデータベース(DB)として構築する。  
委員 15名

## 最近の活動

- 1) データ入力によるデータベース作成と公開  
約32,000件(2004)のデータが入力されたDB作成  
安全性の高いシステム構築の検討  
前年比  
1万件増
- 2) データベース作成の促進  
各支部への働きかけ 支部WGの設置  
PD「歴史的建築リストの整備と活用に向けて」(2003年大会)



## 今後の活動

- 1) データベース作成の継続  
新規データの入力  
入力データの内容確認  
「調査報告書」データベースの作成(約5000冊)  
画像や地図情報などのDBとのリンクの可能性を検討
- 2) データベース作成の人的ネットワークづくり  
各支部WGとの交流の深化  
地域に応じたデータベースの活用方法の検討(PD開催予定)

まちづくり /  
地域再生

「歴史的建築」の  
保存・再生

災害対応

(地域社会への貢献)



# 歴史的建築リスト整備活用小委員会

## 1) 約32,000件(2004)のデータが入力されたDB作成

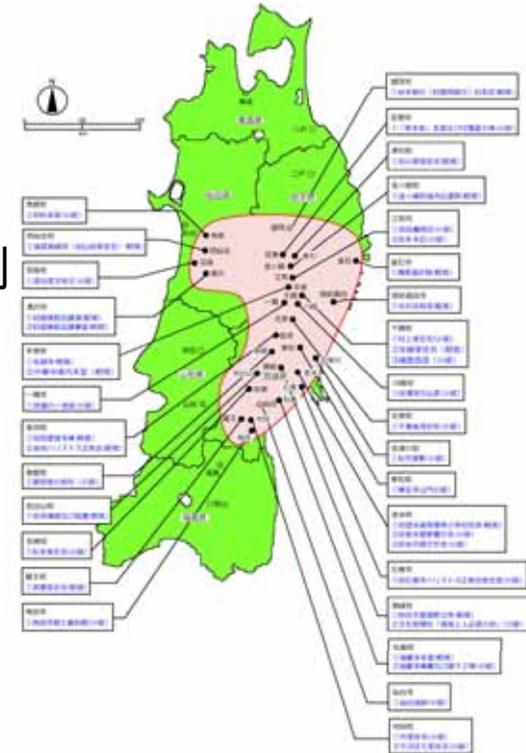


## 2) データベース利用促進: 支部WGの設置・各地での活動事例

例 : 東海地震被害予想図と  
歴史的建築物分布図の重ね合わせ



高い震度が予想される地域と  
歴史的建築が高密度に分布する  
地域とが比較的重なり合う。



例 : 宮城県北部地震(2003.5.26)の  
被害と調査

# 歴史的建造物保存制度WG

2005.3.17  
歴史意匠委員会

主査:後藤 治  
委員6名

目的: 諸外国における歴史的建造物保存制度などの調査  
諸外国と我が国の歴史的建造物保存制度とを比較

歴史的建造物資格WG

(発展的継承)

歴史的建造物保存制度WG

- 1) 諸外国における歴史的建造物保存のための諸制度の調査
- 2) 諸制度に関わる基準や指針等の資料入手
- 3) 調査内容や入手した資料の分析
- 4) 我が国の歴史的建造物保存制度と比較

歴史的建築物の  
保存修復に関わる  
技術者に関する提言

研究発表

(研究活動のための助成金[科学研究費補助金]の申請)

2005年度:歴史的建築物保存制度の調査  
米国;耐震対策 } 制度・基準・指針等の  
英国;防火対策 } 資料収集と分析

2006年度以降  
他の諸外国に調査対象を拡大

# DOCOMOMO対応WG

2005.3.17  
歴史意匠委員会

主査: 兼松紘一郎  
委員 10名

目的: WG選定100選のデータ・ベース作成と情報公開  
モダンムーブメントの好例の保存のための啓蒙活動

## 最近の活動

### 1) 「WG選定100選」の選定と公表

「WG選定100選」の選定作業 モダンムーブメントの検討課題の明確化

「WG選定100選」の所有者・設計者・施工者などに選定趣旨・経緯を送付  
(学会長・DOCOMOMO Japan代表連名)

「WG選定100選」展覧会(2005年3～5月)準備 調査研究成果の社会的還元

### 2) DOCOMOMO Japanの活動支援

DOCOMOMO Japan提出保存要望書を支援(例: 国際文化会館、日土小学校)

## 今後の活動

### 1) 「WG選定100選」の調査・研究

「WG選定100選」のデータ収集とデータベース化  
新たな選定 「2005年度選定建築物」  
展覧会「文化遺産としてのモダニズム建築  
DOCOMOMO100選展」開催

### 2) DOCOMOMO Japanの活動支援

活動の社会化と保存活動

国際交流: DOCOMOMO Koreaとの交流



# 文化遺産としてのモダニズム建築 DOCOMOMO100選展

2005.3.17  
歴史意匠委員会

DOCOMOMO100選の当初図面、模型、写真展示(3/12 ~ 5/8)



ギャラリートーク(3/26、4/9)



・日本近代建築の持つ意義  
・建築と都市のあり方



DOCOMOMO International  
DOCOMOMO Korea



連続シンポジウム

第1回「DOCOMOMOとモダニズム建築」(3/12)

第2回「モダニズム建築の保存」(4/2)

第3回「DOCOMOMO100選 自作を語る」(4/23)

(交流)